**②＜学校内部評価（教職員）＞**

実施時期と方法　　2023年3月初旬アンケート

　　　　対象者と人数　　　教職員10人

　　　　表の見方　　　　　５段階は平均値。コメントは主旨を変えず簡略化して

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 評価項目 | ５段階 | コメント |
| 1.教育理念  　・理念、目標、将来構想 | 4.5 | ①目標、構想を明確にし、共有を。  ②「一人一人を大切に」の理念、貴い。 |
| 2.学校運営  ・告示基準順守　・意思決定の効率化　・危機管理体制　・教職員の心身の健康　・情報管理 | 3.8 | ①情報管理に課題あり。共有も。（２）  ②教職員の負担が大きすぎることがあった。 |
| 3.教育活動  ・コースデザインやカリキュラムが適正　・教科書、教材　・学生の満足度　・最新の教育理論　・テストや宿題の適否　・教員研修の積極性 | 4.0 | ①教育内容は徐々に向上。独自のcan-do表も完成。  ②留学生同士が交流できる場の提供をもっと。お互いの文化習慣などを学べる。  ③中国語対応が多すぎて、他の国の学生と不平等。  （２）  ④今の教科書は基礎のない学生には難しいのでは。  ⑤教職員研修をもっと積極的にする必要。  ⑥教務が人手不足。教材準備や研修の時間が不足。  ⑦全レベルでのカリキュラムに一貫性、統一性が不足していたのでは。 |
| 4.教育環境  ・適切な施設設備　・図書教材の適切な更新　・防災対策上のチェック | 4.3 | ①JLPTの問題集を図書室に置けば・・。  ②トイレ少ない。（２）  ③緊急時対応のノウハウがなかったのでは。  ④図書室の蔵書をもう少し充実を。 |
| 5.学生支援  ・経済面、健康面、生活全般のサポート  ・進路についての情報、サポート　・支弁者との連携 | 4.6 | ①学生一人一人に細かくサポートできた。課題のある学生への指導の方向性を統一できないか。  ②学生サポート基金とても有効。  ③進路指導の充実を図りたい。  ④支弁者との連携をもっとすべき。  ⑤アルバイト優先になっている学生は学習面で遅れている。 |
| 6.教育成果  ・学生の出席率　・日本語習得への意欲  ・EJU、JLPTの結果　・進路結果 | 3.8 | ①それなりの結果は出ているが来期の結果が大切。  ②気軽に休む学生が多い。簡単に認めるのはどうか。  ③進路に基づいた指導を進めたい。 |
| 7.学生の在籍管理、生活指導  ・法令指導と認識度　・出欠席管理　・日本の慣習やマナーの習得 | 4.2 | ①多国籍化する中で、入国時オリエンの在り方を検討すべき。  ②食事などのマナー、時間を守る習慣など、礼儀作法を授業に取り入れられないか。  ③日本の習慣やマナーの習得の強化を。 |
| 8.学生募集と受け入れ態勢  ・募集での正確な情報提供　・公正、厳格な入学選考　・納付金の額や徴収方法　・来日時の受け入れ態勢 | 4.6 | ①学生の母国に対する理解を教職員がもっと図るべき。  ②入学時に進学か就職かのチェックをしっかりとしたい。 |
| 9.社会貢献  ・社会貢献（ボランティア）の意義理解と実践　・ | 3.3 | ①八尾市の人たちとの交流はよかった。  ②意義は理解していても実践できていない。 |
| 10.法令順守と財務  ・関係法規の職員全員の理解　・関係機関への報告　・個人情報や著作権への認識　・中長期の財政基盤　・会計監査 | 3.5 | ①電話、来客者への対応、メールの書き方などの研修もあれば。 |

　　　　５＝80点以上　４＝60点以上　３＝40点～59点　２＝40点未満　１＝20点未